



1976年
《アカゲラ》
光和陶器株式会社
愛知県陶磁美術館所蔵
(光和陶器株式会社寄贈)

世界に愛されたやきものたち

瀬戸ノベルティの魅力



1964年
《二人のエンジェル》
丸山陶器株式会社
横山美術館所蔵

♡ 記念講演会 ♡

瀬戸ノベルティの歴史とその魅力

2019.5.18 sat

時間 / 13:30 ~ 15:00

講師 / 服部 文孝 氏 (瀬戸市美術館館長)

詳しくは裏面をご覧ください

1991年
《アン王女》
テーカー名古屋人形製陶株式会社
瀬戸蔵ミュージアム所蔵



♡記念講演会♡



瀬戸ノベルティの歴史とその魅力

愛知県の瀬戸といえば、やきものを意味する「せともの」の語源となった窯業地です。この地では、やきものの人形や動植物などの置物である「ノベルティ」が、大正時代に本格的に作られるようになりましたが、主に輸出用であったため、国内ではあまり知られていません。

兵庫陶芸美術館では、世界に愛された「瀬戸ノベルティ」をまとめて紹介する、関西初となる展覧会「瀬戸ノベルティの魅力ー世界に愛されたやきものたちー」を3月16日（土）から開催します。

本講演会では、本展に多くの作品を出品いただく瀬戸市より、瀬戸市美術館の服部文孝館長をお迎えし、出品作品を通じて、一世紀を超える瀬戸ノベルティの歴史やその魅力についてお話しいたします。

講師／服部文孝氏（瀬戸市美術館館長）
 日時／5月18日（土）13:30～15:00（開場は13:00）
 会場／兵庫陶芸美術館 研修棟1階 セミナー室
 定員／110名（事前申込制・先着順）
 参加費／無料

※ただし、本展観覧券（当日半券可）が必要です

◆お申込みについて

ご参加には事前にお申込みが必要です。
 チラシ下部の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX
 もしくは郵送でお送りください。
 お電話または当館ホームページからもお申込みいただけます。
 ※お申込後のキャンセルはご遠慮願います。
 やむを得ずキャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。

服部 文孝氏 Fumitaka Hattori

1964年静岡県に生まれる。1988年瀬戸市歴史民俗資料館に勤務。その後、瀬戸市文化振興課文化企画係長、同課文化課課長補佐を歴任し、2010年より現職。現在までに多数の展覧会を企画し、特に瀬戸焼を含む近代陶磁に造詣が深い。主な展覧会は、「セト・ノベルティー世界へ夢を贈るやきものー」（1997年）、「輸出された瀬戸のやきもの」（2000年）、「明治・大正時代の日本陶磁ー産業と工芸美術」（2012年）、「没後100年 宮川香山」（2016年）など。

【お申込・お問合わせ先】

兵庫陶芸美術館 学芸課
 〒669-2135 篠山市今田町上立杭4
 TEL 079-597-3965
 FAX 079-597-3967
 HP <http://www.mc.art.jp>



【鉄道・バスをご利用の場合】

- JR福知山線「相野駅」下車
 駅前より神姫グリーンバス「兵庫陶芸美術館」「こんだ薬師温泉」または「清水寺」行き乗車約15分、「兵庫陶芸美術館」下車
 ※相野駅発バス時刻 9:35、10:20、12:50、15:45、16:47
 土・日・祝は10:50、11:50、13:50が増便（2019年1月現在）
- JR福知山線「篠山口駅」下車
 4月・5月の土・日・祝日には直通バスを運行予定。
 ダイヤ等は美術館にお問合せください。

【自動車をご利用の場合】

- 舞鶴若狭自動車道・三田西ICより約15分、または丹南篠山口ICより約20分
- 中国自動車道・滝野社ICより国道372号を東へ約30分
- 阪神方面より国道176号を北上し、三田市四ツ辻信号を左折約15分
- 駐車場無料、大型可

◆参加申込書 | 記念講演会「瀬戸ノベルティの歴史とその魅力」 2019年5月18日（土）

ふりがな 氏名	*必須	申込人数	*必須	住所 (市区町村まで)	*必須	都道府県	市区町村
連絡先	*必須 TEL	*FAXでお申込みの方は必須 FAX		E-MAIL			